

**製品名: ALDH1A1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81876**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54.9kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ALDH1A1
別名	ALDC; ALDH1; HEL-9; HEL12; PUMB1; ALDH11; RALDH1; ALDH-E1; HEL-S-53e
遺伝子 ID	216.0
SwissProt ID	P00352
免疫原	大腸菌で発現したヒト ALDH1A1 (AA: 1-110) の精製された組み換え断片。

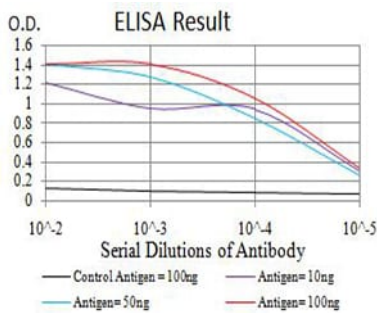
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アルデヒド脱水素酵素ファミリーに属します。アルデヒド脱水素酵素は、アルコール代謝の主要経路においてアルコール脱水素酵素に次ぐ酵素です。肝臓には、細胞質型とミトコンドリア型の 2 つの主要なアルデヒ

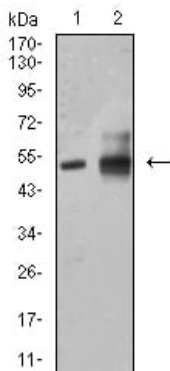
ド脱水素酵素アイソザイムが存在し、これらはそれぞれ異なる遺伝子によってコードされており、電気泳動移動度、速度論的特性、および細胞内局在によって区別できます。この遺伝子は細胞質型アイソザイムをコードします。マウスを用いた研究では、この遺伝子はレチノール代謝における役割を通じて、高脂肪食に対する代謝反応の調節にも関与している可能性があることが示されています。

## 研究分野

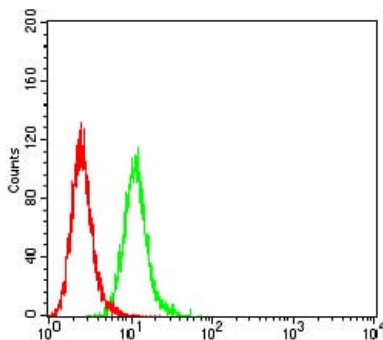
## 画像データ



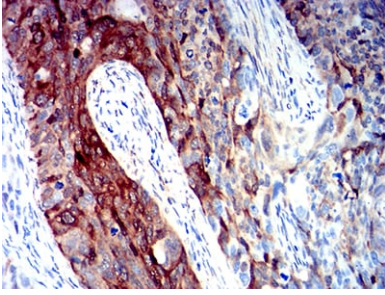
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



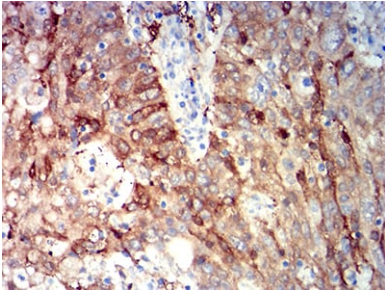
HepG2 (1) および A549 (2) 細胞溶解物に対する ALDH1A1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



ALDH1A1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ALDH1A1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



ALDH1A1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。